

アリス・ルブルトン (Alice Lebreton)

職業： 新人魔法薬師→無職→魔女ミネルヴァの助手（実質お姫様）

年齢：22 歳

誕生日：8 月 1 日（しし座）

身長：156 センチ

血液型：O 型

胸：F カップ

知識量、学生時代の学力：ものすごく多くて、高い。
でも、クロエにはかなわない。

体型：平均よりやや低めの身長で、やせ気味。というか、やつれ気味。上半身は細め巨乳だけど、下半身が意外とむっちりしているタイプ。

チャームポイント：太もも

一人称：わたし

ミネルヴァを呼ぶときは：ミネルヴァ、あなた、ミネルヴァさん

クロエを呼ぶときは：クロエ、あなた

好き：研究、読書（特に恋愛小説）、ロマンチックな物語、花と緑が豊かな場所、えっちな空想、料理、地元の冬

苦手：不正（許さない）、理不尽（ぜったいに許さない）、セクハラ（許せなさ過ぎて、セクハラされている人のかばい、ついでに犯人を殴って仕事をクビになった）

白と黒なら：黒

キメキメのファッションとナチュラルなファッションなら：キメキメ派

ヘアアレンジするなら：おろして巻くか、ハーフアップ

好きな空想上のセックス：モンスターになすすべもなく犯されるセックス

好きな現実のセックス：大好きな人に性癖バレして長時間延々ゆったりねちねちセックス

人物：

黒のクイーン、トランプの赤い方のあなた。
仕事をクビになったばかりの、
新人魔法薬師（まほうやくし）。

約二十二年前、田舎の村に突如生まれた神童として
周囲の期待を一身に背負って育ち、
猛勉強の果てに大都市圏の名門中高一貫校に
合格&上京。

こちらを優秀な成績で卒業したのち、
国内最高峰のアカデミーに進学。
こちらでも抜群の成績を収め、
国立研究所に就職して、
エリートコースまっしぐら……。

のはずでしたが、就職してすぐに
ずっと憧れていた女性所長の
悪事もろもろを知ってしまい、
特に男性職員へのセクハラをぜったいに許せず、
ある日まさに新人男性職員に触ろうとしていた

所長に、二発ほど右ストレートを
食らわせたせいでクビに。

かんぺき系人生設計から一転、
無職&びんぼう暮らしになってしまいました。

そんなある日、ミネルヴァの求人を発見し、
彼女の志に共感して応募。

一か月限定のアルバイトとして
新薬開発の助手になり
新しい生活を始めるはずでしたが……。

とある疫病に罹患していた事がきっかけで、
治療を試みたミネルヴァと運命の恋に落ち、
あっという間に彼女に夢中になっていきます。

自分の事をひねくれ者のはみだし者、
どこに行ってもなじめない女だと思っていますが、
性格はとてもまじめで優しく、母性的。

何事にも手を抜かない頑張り屋さんで
正義感が強く、

また、ものすごく面倒見がいいため、
一度懐に入れた相手には、どこまでも尽くします。
自分に厳しく、身内にげきあま系女子です。

そのため“超放っておけないタイプ”の
ミネルヴァとは出会った当初から
とても相性がよく、
彼女のダメなところ含めて
全部包み込んであげたい、愛したいと思うようになっ
ていきます。

研究一筋で生きてきたせいで、恋愛経験はゼロ。
でも、色恋に興味がないという事はなく、
むしろ、かなりあるタイプです。
しかし、とにかく経験がないせいで、
恋愛モードになった自分がどんな女性になるか
まるで知らず、想像さえできていません。

そのため、自分が実はちょっと流されやすい事も、
好きになった相手にもものすごく染まりやすい事も、

恋をするとその人しか見えなくなり、
おまけに快樂に弱すぎるという
『恋愛脳&えっち脳タイプ』な事にも
自覚がないようです。

クロエとは、上京してきてすぐに知り合った、
十年来の親友。
入学してすぐ、いじめられていた彼女を助けたのが
きっかけで仲良くなりました。
以来、家族ぐるみで親しくしており、
求職中は彼女の実家にお世話になっていました。

家族とは非常に仲が良く、年の離れた弟と妹を
とても可愛がっています。
学業において、二人に自分と同等の
選択肢を与えたいという気持ちがとても強く、
就職後は積極的に仕送りをしたいと考えています。

だけど、クビになった後は
田舎で期待されすぎていたのと、

生来の姉気質がたたって実家には頼れず、
職場で問題を起こした事も、
無職になってしまった事も秘密にしたまま。

そのため、一刻も早くクロエの家に
お世話になるのをやめて、
住まわせてもらった事へのお礼をしたい。
早く実家へ仕送りをしたい。
そのために、早く再就職を果たさなくちゃ……。
と、とても焦っていました。

しかし、ミネルヴァのところへ行くまでは
就活はまるでうまく行かず、
この間に心をすり減らした事で
実はメンタルがボロボロ。

しかし、本来自分に注ぐべき愛情まで
他人に注いでしまう性格のため、
その自覚すらありませんでした。
そのせいで、ミネルヴァとは出会ったその日から
相思相愛、両想いなのに
幾度となくすれ違いを繰り返してしまいます。

周囲には性的な話絶対 NG の堅物だと思われており、クロエとさええっちな話をした事ありません。

だけど、実はいやらしい空想が大好き。自分より力も賢さも上の生き物は格好いい、征服されたい、めちやくちやにされたいという願望を抱えており知能の高いモンスターに犯される妄想をよくしています。

このような嗜好から、触手っぽいもの、武骨でいかにもモンスターらしいものに性的に惹かれる傾向があり人間以外のミネルヴァたちとすぐになじんだのも、実はこの『性癖』が功を奏したという側面があるのだとか……。

別世界のあなた、
白のクイーンになった方のあなたとは、
違う人生を歩みます。

想像もつかない法則で回る不思議の国で
様々な姿をした愛する人のすべてを受け止め。

時に性に溺れて現実から逃げながらも
誰よりも好きで尊敬する、運命の人と結ばれる。
あなたが歩むのはそんなルートです。